

令和4年度弓ヶ浜・白砂青松そだて隊活動報告《県営事業の報告》

1. 令和4年度の県営事業

農林局では、弓ヶ浜松林の復興を目指して活動いただいているそだて隊の皆様の活動を支援し、皆様と共に弓ヶ浜松林を保全する為の事業を行っています。

(1) 樹幹注入

松の成木を松くい虫の被害から予防する為、樹幹注入を行っています。
令和4年度は、薬効が切れる区域に2回目の樹幹注入を行いました。

注入本数	実施場所 区域番号
1,110本	10-a、10-b、15-a、15-b、17-a、17-b

(2) 松くい虫被害の駆除

松くい虫被害により枯れた松は、次年度の松くい虫被害の発生源になる為、県の事業で駆除を行っています。

駆除本数	187本
------	------

(3) 危険木処理

国道431号及びサイクリングロードへ著しく傾斜している松の伐倒処理、形状不良の松の伐倒処理を行いました。

傾斜木処理	15本
不用木処理	72本

(4) 除伐

植栽した松が成長し枝が込み合っている箇所に対し列状伐採を実施し、松の良好な成長を促しました。

除伐面積	実施場所 区域番号
0.17ha	13、18-b、21-a

(5) 抵抗性クロマツの植栽

弓ヶ浜松林の保安林機能の維持・強化の為に、強い潮風が吹き抜けるなどマツの成長が難しい場所は、そだて隊の活動と並行して、抵抗性クロマツの植栽を行っています。

植栽本数	実施場所 区域番号
350本	15-b